



Promind

Progressive/Modern/International/Dynamic

第72期 第1四半期株主だより

2019年4月1日～2019年6月30日

TOA 株式会社

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

2019年6月30日をもって当社第72期第1四半期（2019年4月1日～2019年6月30日）が終了いたしましたので、事業の状況についてご報告申しあげます。

株主の皆さまにおかれましても、益々のご支援とご理解を賜りますようお願い申しあげます。

2019年9月

代表取締役社長

竹内一弘



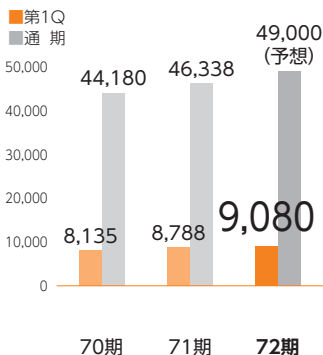
事業の状況

第1四半期における当社グループを取り巻く環境は、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題等、依然として世界経済全体での先行きの不透明感は拭えず、その動向に引き続き留意が必要な状況にあります。

このような環境の下、企業価値である「Smiles for the Public 一人々が笑顔になれる社会をつくる」を実現するため、モノ・ヒト両面を通じて「お客さまとのつながり」をより一層強める活動を行っております。国内では、「音の報^しせる力」を強みとする専門メーカーである当社ならではの視点で、公共空間での当社独自の音声明瞭化技術の実用化などを進めてまいりました。また、世界5地域でのマーケティング機能を強化させ、それぞれの市場ニーズに応えた商品開発のさらなる加速と販路の拡充を継続して行っております。

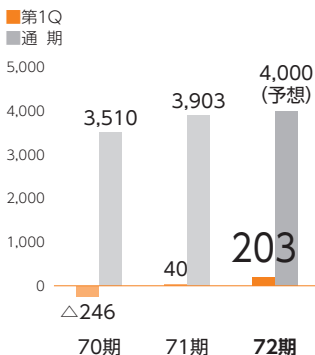
売上高

単位：百万円



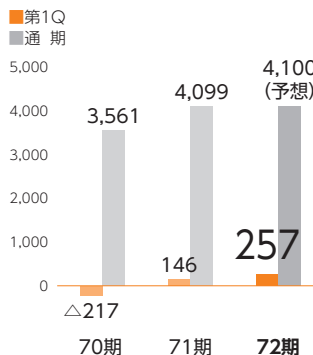
営業利益

単位：百万円



経常利益

単位：百万円



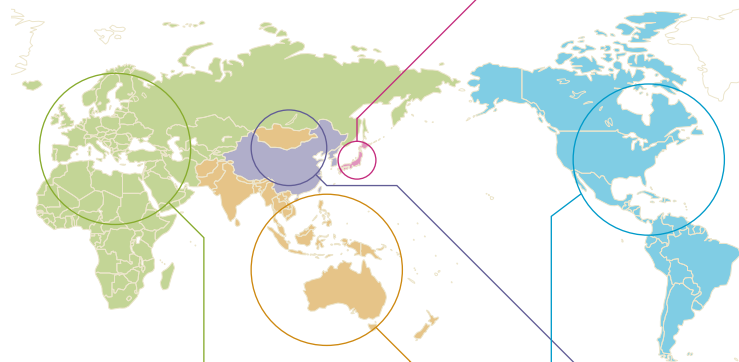
親会社株主に帰属する四半期純利益

単位：百万円



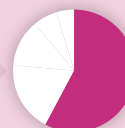
(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

地域別事業の状況



日本

鉄道車両向けの出荷は減少するものの、減災・防災市場向けの販売や、交通インフラ市場での販売が伸長しました。また、映像機器の販売が堅調に推移したことなどにより、売上高、セグメント利益は増加しました。



売上高構成比
58.0%

売上高 5,259百万円
2.2%増（前年同期比）

アジア・パシフィック地域

タイやインドネシアでの販売が堅調に推移し、また、特にタイでは交通インフラ市場向けの売上高が増加したことにより、売上高、セグメント利益は増加しました。



売上高構成比
18.5%

売上高 1,681百万円
9.2%増（前年同期比）

欧州・中東・アフリカ地域

為替円高による売上高の減少に加え、大型案件の減少もあり、売上高、セグメント利益は減少しました。



売上高構成比
12.6%

売上高 1,144百万円
6.0%減（前年同期比）

アメリカ地域

アメリカでの商業施設向けの大口案件の納入が進んだことなどにより、売上高、セグメント利益は増加しました。



売上高構成比
6.2%

売上高 565百万円
6.3%増（前年同期比）

中国・東アジア地域

中国や香港における空港向け案件などの納入が進み、売上高が増加しましたが、営業費用の増加により、セグメント利益は減少しました。



売上高構成比
4.7%

売上高 429百万円
21.5%増（前年同期比）

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

TOAは、人々が集まる公共の場に「安心」「信頼」「感動」の価値を届けたいとの思いから、前事業年度より、事業領域を変更しました。今回は、「音」による空間演出によってスポーツの盛り上げをサポートする、TOAの「Public Space Design」の取り組みをご紹介します。

ー 世界大会を支えるTOAの音

2019年ラグビー世界大会の開催会場となる「東大阪市花園ラグビー場」は、2018年に大規模改修が行われ、最新設備とともに生まれ変わりました。TOAは、フィールドや観客席に音を届ける音響システムを納入しました。



東大阪市花園ラグビー場様

大人数を集客するスポーツ施設では、音の迫力を保ったまま会場全体に音を届けることやアナウンスが明瞭に聴こえることが、会場の盛り上げに大きく影響します。今回TOAが納入した機器は「コンパクトアレイスピーカー」。狙ったエリアに効率よく音を届けるスピーカーを分散配置することによって、均一かつ明瞭で、臨場感のある音響空間を実現しました。既設のシステムは、老朽化により音割れや聴こえ方のムラなどの不具合が目立っていましたが、今回のリニューアルによって、施設のご担当者様から「胸を張って世界大会を開催できる会場となった」とのお声をいただきました。

また、花園ラグビー場では試合中、会場にルール解説のアナウンスが流れます。アナウンスが聴き取りやすくなったことで、ルールがわからない方でも気軽に観戦でき、さらに多くの方々にラグビーを楽しんでいただける会場となりました。



Public Space Design 感動

人々の心を揺さぶる感動のために、日常のささやかな楽しみから、非日常の特別な体験まで、人々の心をより豊かにする空間演出を実現するソリューションを提供します。



メインスタンドに設置されているフィールド向けスピーカー（左）と観客席向けスピーカー（右）



南スタンド向けスピーカー

Close Up!

— コンパクトアレイスピーカーの特性

コンパクトアレイスピーカーは、通常のスピーカーを垂直に複数並べた構造で、音源が一点からではなく線状で発せられます。線状の音源（線音源）から発せられた音は、壁や天井からのねかえり（反射音）が少なく、音が減衰せず遠くまで届くという特性があります。それらの特性により、広い会場全体に明瞭で迫力のあるサウンドを実現します。試聴会などで初めて音を聴いたお客様が、そのサウンドに驚かれることも珍しくありません。

— 世界大会との関わりはこんなところにも

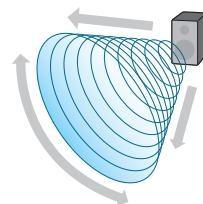
サッカースタジアムとしても知られる「神戸市御崎公園球技場（ノエビアスタジアム神戸）」は、花園ラグビー場と同じく、ラグビー世界大会の開催会場となります。こちらにも、TOAの音響機器が納入されています。



神戸市御崎公園球技場（ノエビアスタジアム神戸）様

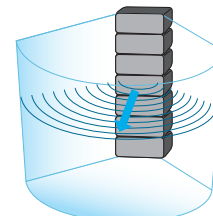


通常のスピーカー（点音源）



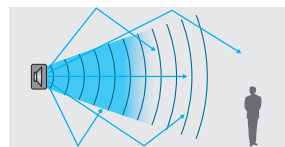
水平方向にも垂直方向にも、音が広がる。

コンパクトアレイスピーカー（線音源）

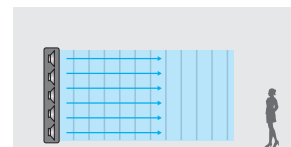


水平方向に音が広がるが、垂直方向には広がらない。

通常のスピーカー（点音源）



コンパクトアレイスピーカー（線音源）



また、神戸市主催で、ラグビー世界大会開催などによる訪日外国人の増加に備え、災害時の避難誘導を含めた「観光危機管理訓練」が神戸メリケンパークで行われました。TOAは、以前の株主だよりでもお伝えした放送による聴覚情報とデジタルサイネージによる視覚情報を連携させたシステムを用いて参加し、適切な避難誘導によって、観光客の安全・安心を守るお手伝いをしました。

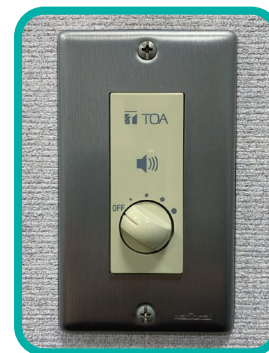
Column

ご存知でしたか？

— この機器の名前は…？

右の写真の機器、大学の講義室や会社の会議室などで見かけたことがある方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

何という名前か、ご存知でしょうか……？



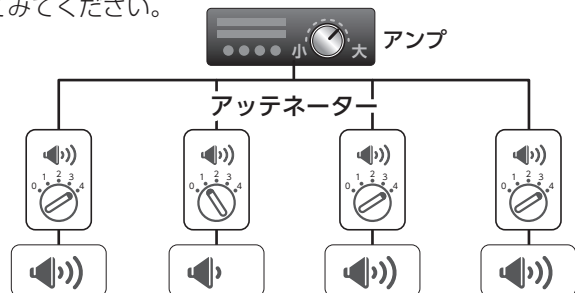
正解は、次のページ➡

正解は、「**アッテネーター**」です。

これは、エリアごとのスピーカーの音量を調節するもので、音量調節器や減衰器などとも呼ばれます。音量調節はアンプでもできますが、アンプを操作すれば、通常、接続されているすべてのスピーカーが変更されてしまいます。そのため、多くのスピーカーをつなぐ場面では、特定のエリアごとに分けて調節できるこのアッテネーターが役立ちます。

現在、TOAで販売しているアッテネーターは7種類。取り付けの簡易化や小型化により、幅広いシーンで活用できる仕様になっています。さらに、緊急時や災害時には、ボリュームが「0」であっても非常放送が流れるよう設定できます。

アッテネーターのような、実は身近にある、言われてみれば名前の知らないTOAの機器。よろしければぜひ、皆さまも探してみてください。



編集後記

私自身もスポーツの試合を観戦していて、アナウンスや実況が聴き取りづらいと感じたことがあります。音が気になりますと、試合に集中できないこともありますよね。音を意識せず、試合に集中できてこそ「良い音」なのではないでしょうか。TOAは、スポーツの試合で熱くなった時のような、人々の心からの笑顔があふれる空間づくりを大切に考えています。

連結財務諸表の概要

第1四半期連結貸借対照表

単位：百万円

科 目	前期末 2019年3月31日 現在	当第1四半期 2019年6月30日 現在
資産の部		
流動資産	41,423	38,586
固定資産	16,319	18,297
資産合計	57,742	56,883
負債の部		
流動負債	8,073	7,049
固定負債	3,979	4,436
負債合計	12,053	11,486
純資産の部		
株主資本	40,802	40,292
その他の包括利益累計額	2,404	2,538
非支配株主持分	2,481	2,566
純資産合計	45,689	45,397
負債純資産合計	57,742	56,883

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

第1四半期連結損益計算書

単位：百万円

科 目	前第1四半期 2018年4月1日～ 2018年6月30日	当第1四半期 2019年4月1日～ 2019年6月30日
売上高	8,788	9,080
売上原価	4,863	4,931
売上総利益	3,924	4,148
販売費及び一般管理費	3,884	3,945
営業利益	40	203
営業外収益	117	90
営業外費用	10	35
経常利益	146	257
税金等調整前四半期純利益	146	257
法人税等	83	115
四半期純利益	63	142
非支配株主に帰属する四半期純利益	101	110
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△38	31

第1四半期連結包括利益計算書

単位：百万円

科 目	前第1四半期 2018年4月1日～ 2018年6月30日	当第1四半期 2019年4月1日～ 2019年6月30日
四半期純利益	63	142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	265	146
為替換算調整勘定	△573	9
退職給付に係る調整額	△4	3
その他の包括利益合計	△312	159
四半期包括利益	△249	302
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△242	165
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	137

Smiles for the Public

— 人々が笑顔になれる社会をつくる —



TOA 株式会社

〒650-0046 神戸市中央区港島中町七丁目2番1号

Tel: (078) 303-5620 (代)

<https://www.toa.co.jp/> (日本語サイト)

<https://www.toa.jp/> (Globalサイト)



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に
基づき、より多くの人に見やすく読みまちが
えにくいデザインの文字を採用しています。